

第十七條 中央委員會ハ毎月一回定期ニ開催シ又必要ニ應ジ五名以上ノ賛成者アル時之ヲ開催スルコトヲ得

第十八條 中央委員會ハ若干名ノ常任中央委員ヲ互選シ常任中央委員會ヲ組織シ事務ヲ專任處理セシムルコトヲ得

第十九條 中央委員會ハ必要ニ應ジ、組織部、教育出版部、事業部、健康保險部、調査研究部、共濟部、財政部、交渉部、婦人部ノ各部門ヲ設クルコトヲ得。細則ハ役員會ノ承認ヲ經ルコトヲ要ス

第二十條 専門部員ハ中央委員會ノ補助機關ニシテ會務ヲ分担處理スルモノトシ、中央委員會之レヲ選任ス

第二十一條 本組合ノ總テノ會議ノ議長ハ中央委員會ノ選定ニ任ス

第四章 役員

第二十二條 本組合ハ左ノ役員ヲ置ク
一、中央委員 若干名 二、書記 二名 三、會計監査 三名

第二十三條 中央委員ハ支部ヲ選舉區トシテ支部員數ノ比率ニ從ヒ大會ニ於テ選出スルモノトシ連帶責任ヲ以テ會務ヲ執行ス

第二十四條 書記ハ中央委員會推舉シ、役員會ノ承認ヲ經テ之レヲ任命シ常時事務ノ執行ヲ補助スルモノトス

第二十五條 會計監査ハ大會ニ於テ選出シ、隨時之ガ檢査ヲナシ得ルモノトス

第二十六條 役員ノ任期ハ定期大會ヨリ次期定期大會迄トス、但シ重任ヲ妨グズ

第二十七條 役員ニ欠員ヲ生シタル時ハ役員會ニ於テ選出補充シ得ルモノトス、但シ前任者ノ殘存期間トス

第五章 會計

第二十八條 組合費ハ一ヶ月分三十錢トシ、毎月末日迄デニ納入スルモノトス、但シ緊急必要アル場合ハ役員會ノ決議ニヨリ臨時徵收ヲナスコトアルベシ

第二十九條 特殊ノ事情ヲ生ゼル組合員ニ限り支部ニ於テ適當ト認メタル時ハ組合費ヲ免除スルコトヲ得ルモノトス

第三十條 納入シタル會費ハ一切之ヲ返戻セズ

第三十一條 本組合ノ收支決算ハ三ヶ月毎ニ組合員ニ報告スルモノトシ、尙大會ノ承認ヲ經ルヲ要ス

第三十二條 本組合ノ財産管理及收入支出ニ關シテハ中央委員會ノ連帶責任トス

第六章 加入、脱退及罰則

第三十三條 本組合ニ加入セントスル者ハ申込用紙ニ所要ノ記入ヲナシ、加入金貳拾錢ヲ添ヘ(切手ナル時ハ貳錢切手)本部又ハ所屬セントスル支部ヘ申込ムモノトス

第三十四條 中央委員會ハ加入申込ニ對シテ審査ヲ行ヒ加入ヲ承認シタルモノニハ組合員證及ビメタルヲ交附スルモノトス

第三十五條 但シ加入ヲ承認セザル者ハ加入金ハ返戻ス

第三十六條 本組合ヲ脱退セントスル者ハ其ノ理由ヲ明記シテ「メタル」及組合員證ヲ添附シ中央委員會ヘ申出ルモノトシ脱退ト同時ニ組合員トシテノ一切ノ權利ヲ失フモノトス

第三十七條 本組合ハ左ノ各項ノ一ニ該當スルモノニ中央委員會ヨリ警告シ、又大會或ハ役員會ノ出席者三分ノ二以上ノ決議ヲ以テ組合ヨリ除名スルコトヲ得

第三十八條 一、理由ナクシテ組合費三ヶ月以上滞納シタル者

第三十九條 二、本組合ノ目的、規約並ニ重要決議ニ違反シタル者

第四十條 三、本組合ノ統制ヲ擾亂セントスル行爲アリタル者

第七章 附則

第三十七條 本組合規約ハ大會出席代議員ノ三分ノ二以上ノ賛成ヲ得ルニ非ザレバ變更スルコトヲ得ズ

第三十八條 特別ノ規定無キ限り採決ハ多數ヲ以テ決シ、可否同數ナル時ハ議長ノ決スル所ニ依ル

第三十九條 本組合員ハ大會以外ノ總テノ會議ニ參加シ、發言スルコトヲ得、但シ決議ニ加ハルコトヲ得ズ

第四十條 本規約ハ本組合創立大會ノ日ヨリコレヲ實施ス

昭和二年十一月十一日

東京市神田區三崎町三ノ五水道橋通り

東電從業員組合